2.令和6年度当初予算の特色











迴





生活の質の向上

安心して生み育てられる環境づくり

★「福岡市型」こども誰でも通園制度の実施

国上限の4倍の最大月40時間の預かりを実施、実施園等を大幅に拡充

☆第2子以降の保育料無償化を拡充

幼稚園のプレ通園を利用する当該年度に満3歳となる2歳児を対象に追加

☆保育の人材確保強化

潜在保育士の再就職支援の拡充、家賃・奨学金支援等を引き続き実施

☆多胎児世帯への支援を拡充

産後ヘルパーの利用回数(40回)に、外出を支援するための20回分を追加

サポートを必要とする子どもたちのために

★児童発達支援センターでの一時預かりを開始

市立児童発達支援センターで、療育終了後の一時預かりを実施

☆不登校児童生徒への支援の拡充

学びの多様化学校新設、教育支援センターの全区展開

シニアがいきいきと

★ユマニチュードによるみんなにやさしいまち

市民・地域・事業者への更なる普及促進、障がい者施設等への展開

☆高齢者乗車券の利便性向上

社会参加促進のため交通費の一部助成、タクシー助成券使用枚数の見直し

☆介護の人材確保強化

介護ロボット導入支援やDXの推進、コンサル派遣による経営力強化支援

都市の成長

多様な人材や企業が集まるまち

☆天神ビッグバンなど都心部のエリアプロモーション

先進的なビルの開業にあわせ、企業誘致と連動したプロモーションを実施

歴史と文化の核

☆福岡城・鴻臚館における観光振興

福岡城幻の天守閣ライトアップ、鴻臚館の東門等の復元に向けた設計等

☆博多旧市街の整備やブランディング実施

観光拠点の検討、歴史・文化に配慮した趣ある道づくり、ブランディング

★福岡アジア美術館の魅力向上

展示機能強化のため、警固公園地下への施設拡充に向けて調査検討

交通機能の強化

☆地下鉄七隈線の混雑緩和

地下鉄七隈線の混雑緩和に向けて、R8・9で車両を4編成増備

災害に強いまちづくり

☆公的備蓄の拡充

能登半島地震の状況を踏まえ、簡易トイレ等の備蓄品をアップデート

☆給水車の追加配備

応急給水体制強化のために、給水車を4台から6台に増強

★防災アプリの機能強化と利用促進

防災アプリ「ツナガル+」の機能強化と利用促進キャンペーンの実施

好循環の架け橋

★ふるさと納税を活用したソーシャルスタートアップ成長支援

・持続的でより良い市民生活の実現に向けて、ビジネスの力で社会や地域の課題を解決

・ふるさと納税を活用し経営基盤強化を支援する、持続可能な成長支援の仕組みづくり